

自治体の課題、現状

厚岸町における文化系部活動は、3つある中学校のうち、2つの学校に吹奏楽部があるが、そのうち1校については部員がいないため現在は休部状態となっている。

令和6年度の活動内容としては、平日は学校部活動として活動し、休日の活動については地域移行を進めている。円滑な移行を進めるため、学校部活動顧問の教員も地域指導者として活動に加わっている。

今後の生徒数の減少に伴い、部員数の減少が見込まれ、小学校の段階から文化系の活動を増やす必要があることや、休部中の中学校においても加入希望者を募り、部員数を確保していくことが課題である。

地域文化クラブ活動等の概要

中学校数	3校	全生徒数	171人
域内の部活動数	2部	実施した地域クラブ数	1クラブ
全体の指導者数	2人	全体の運営スタッフ数	3人
主な運営団体	厚岸総合クラブJOY（地域クラブ）		
主な種目	吹奏楽		
平均的な活動回数	4回/月	年間平均参加生徒実数	3年：2人/クラブ 2年：2人/クラブ 1年：2人/クラブ
参加会費	24,000円/年	主な活動場所	厚岸町立真龍中学校

地域移行関連の取組、成果

- 指導者・財源・移送の確保の面などから地域移行が難しいと言われている吹奏楽の地域移行は、地域指導者・学校部活動指導者の理解もあり概ね計画通り進んでいる。また、生徒や保護者対象のアンケート結果からも、充実した活動ぶりが伺える。
- 次年度に向け、楽器の整備やメンテナンスなどの費用面、楽器の移送手段の確保などが大きな課題となる。
- 今後町教委の生涯学習課の事業ともタイアップして、文化系のクラブ活動を増やしていく。

運営体制図

